

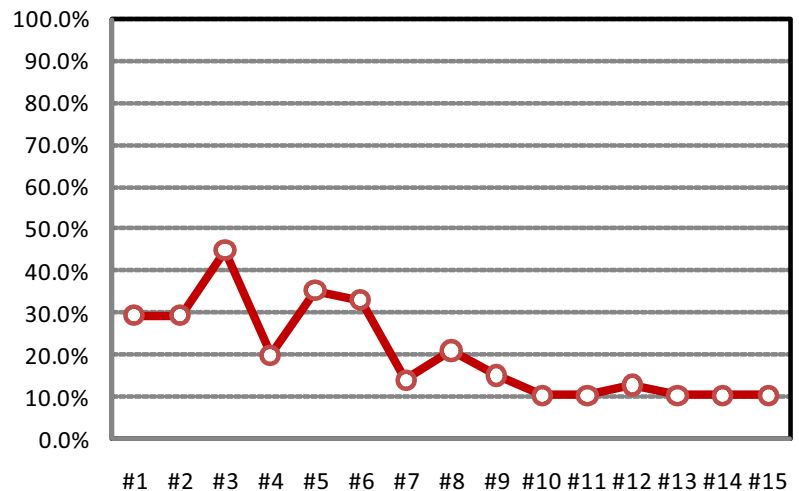
I. 見逃してはいけない検査データ～病気を考える

II. 知っ得！～これからの感染対策を考えるために

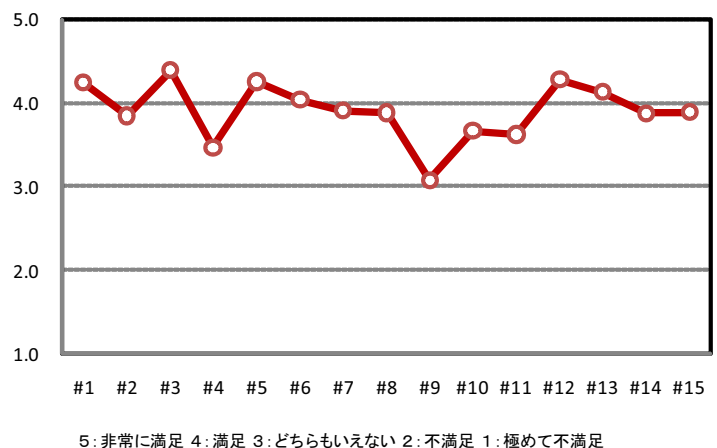
職種	度数	%
01.医師	2	2.4%
02.看護師	4	4.7%
03.保健師	2	2.4%
04.助産師	0	0.0%
05.薬剤師	1	1.2%
06.放射線技師	0	0.0%
07.臨床検査技師	1	1.2%
08.救急救命士	0	0.0%
09.理学療法士	0	0.0%
10.作業療法士	0	0.0%
11.柔道整復師	0	0.0%
12.臨床工学技士	0	0.0%
13.管理栄養士	0	0.0%
14.音楽療法士	0	0.0%
15.小中高養護教諭	0	0.0%
16.介護福祉士	0	0.0%
17.社会福祉士	0	0.0%
18.一般	0	0.0%
19.その他	75	88.2%
合計	85	100.0%

年代	度数	%
1. 20代	3	3.5%
2. 30代	0	0.0%
3. 40代	6	7.1%
4. 50代	1	1.2%
5. 60代	3	3.5%
6. 70代以上	0	0.0%
7. 不明	72	84.7%
	85	100%

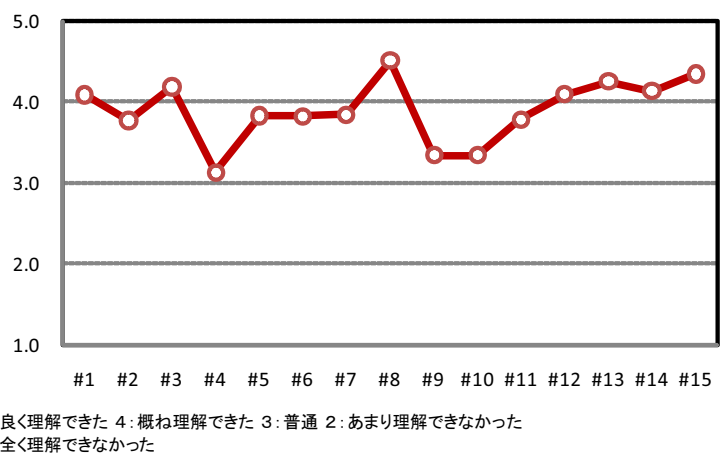
出席率推移



講義満足度



理解度



登録者25名（常時出席者）。講義室を借りている東京慈恵会医科大学病院の看護師が殆どで、一般の受講者は6名（12.8%）である。登録者の出席率は29.4%/10.6%（開始時/終了時）であるが、実際の毎回受講者数は30～36名である。多くはスポット受講であるために規程の小論文試験の回収率は低く、データが取れないのが現状である。来年度は受講者の意識を高める工夫が必要である。